

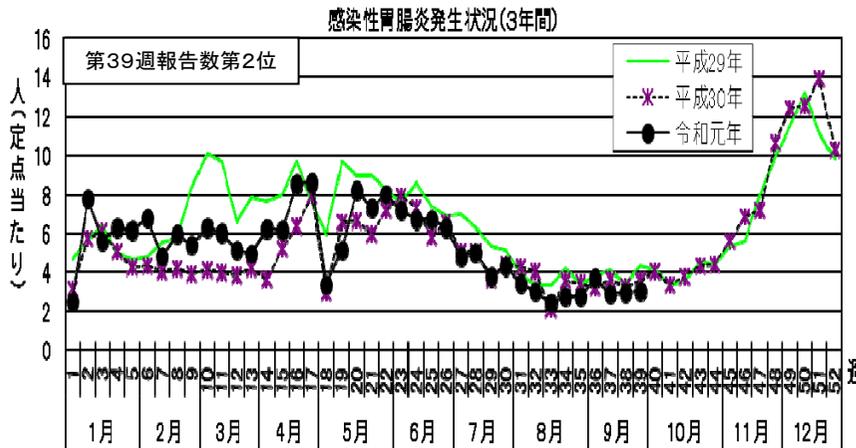
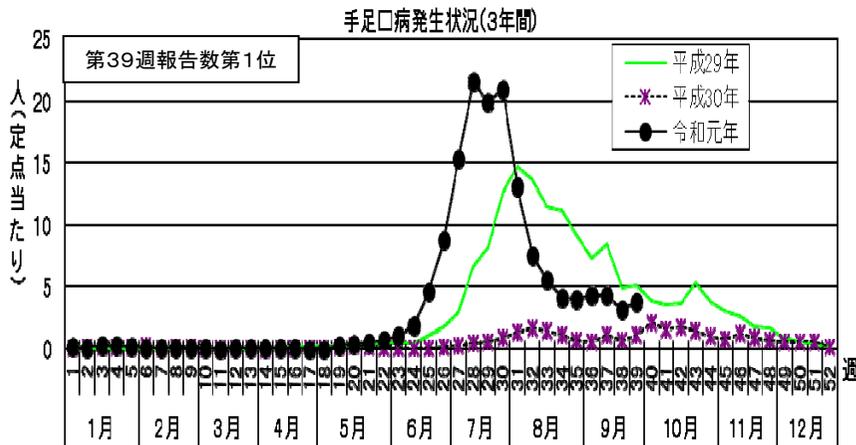
今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和元年9月23日（月）～令和元年9月29日（日）〔令和元年第39週〕の感染症発生状況

第39週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 手足口病の定点当たり患者報告数は3.75人と前週（3.08人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.03人と前週（2.94人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.17人と前週（2.08人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

★麻疹ウイルス★
ハシカンくん

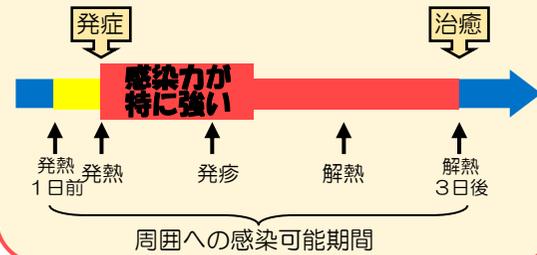


川崎市内で「はしか」が発生しました！

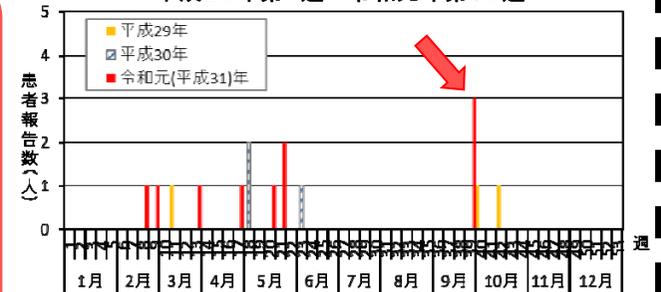
川崎市では、令和元年第39週（9月23日～9月29日）に麻疹の報告が3件ありました。近隣の自治体においても、麻疹の発生がみられています。麻疹の感染や重症化を防ぐため、定期予防接種の対象者は早めに接種を済ませましょう。また、麻疹の罹患歴やワクチン接種歴がいずれもない方も予防接種を御検討ください。

麻疹とは？

- 【感染経路】
空気感染、飛沫感染、接触感染
- 【潜伏期間】
7～18日間（最長21日程度）
- 【主な症状】
発熱、発疹、咳、鼻汁、結膜充血など
- 【経過（感染～治癒）】



川崎市における麻疹発生状況
—平成29年第1週～令和元年第39週—



麻疹・風疹(MR)定期予防接種の対象者

- 【第1期】
生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- 【第2期】
小学校入学前の年度1年間（4月1日～翌年3月31日）



麻疹は、発症の1日前から解熱後3日まで周囲への感染力があります。麻疹に感染した疑いがある場合には、事前に電話で症状や麻疹患者との接触歴などを医療機関に伝えた上で、受診しましょう。また、受診の際は**母子健康手帳や接種証明書などでワクチン接種歴を確認**し、必ず主治医に伝えてください。